

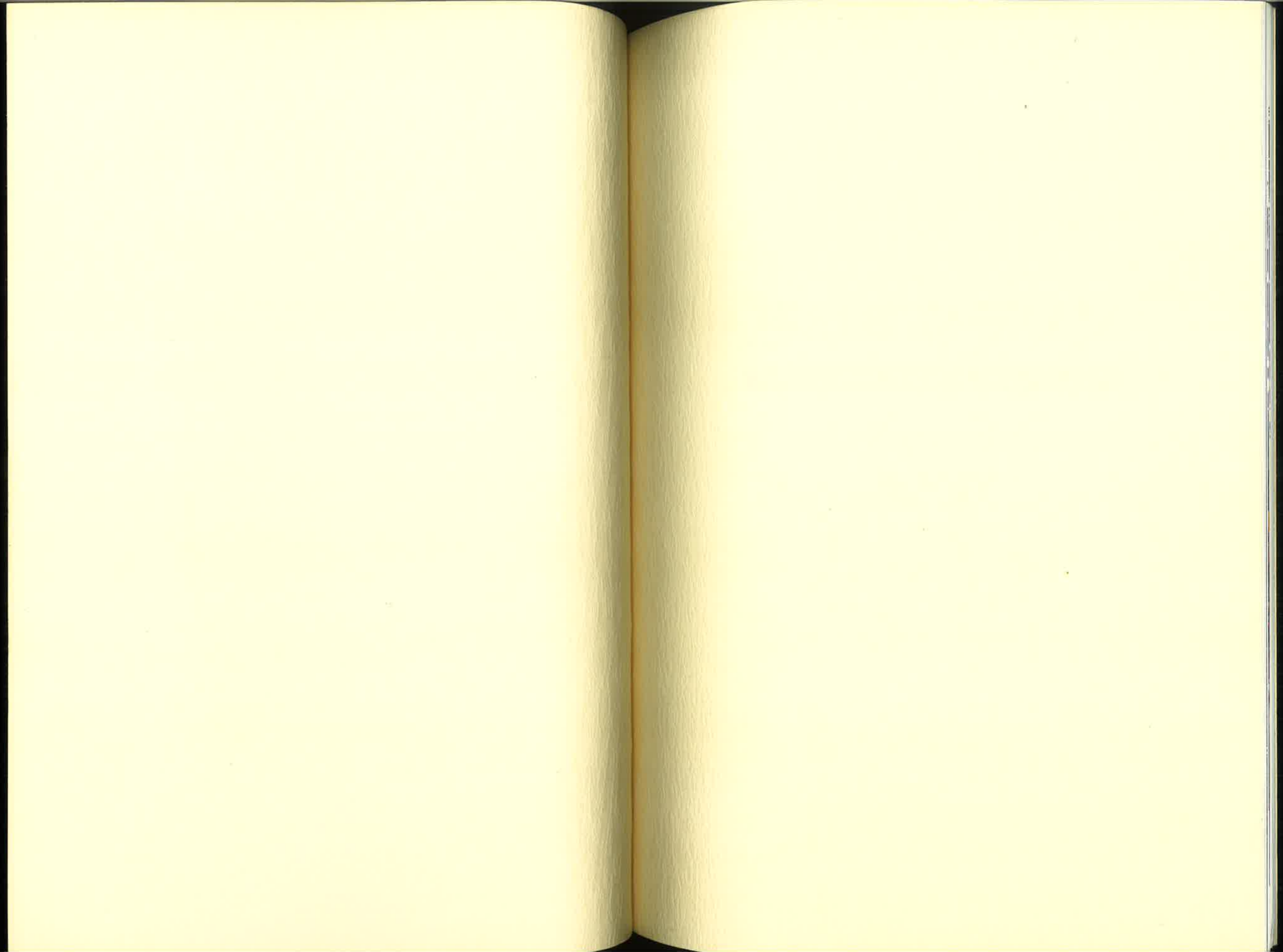


The 3rd Oita International Wheelchair Marathon

明日に向かって走れ

第3回 大分国際車いすマラソン大会

大分県



車いすマラソン

世界初の公認 42.195km



も く じ Contents

ごあいさつ.....	1
Message	
第3回大分国際車いすマラソン大会.....	4
The 3rd Oita International Wheelchair Marathon	
華やかに開会式.....	6
Opening Ceremony	
完走をめざしスタート.....	8
Start	
ひたむきに力走.....	10
Running	
沿道からの声援.....	12
Cheering	
懸命にいま、ゴールイン.....	13
Goal	
表 彰 式.....	14
Awarding ceremony	
フィナーレ.....	16
Finale	
なごやかにレセプション.....	17
Reception	
コンテスト写真集.....	18
A Photo Contest	
資 料 編.....	20
Data on Wheelchair Marathon	

ご あ い さ つ

第3回大分県国際車いすマラソン大会が、14ヶ国 118人の選手の参加のもと、林厚生大臣並びに国際ストックマンデビル競技連盟事務総長スクルトン女史をお迎えして、関係者多数のご理解、ご協力により盛大に開催できましたことは誠に喜びにたえません。

ご案内のとおり、大分国際車いすマラソン大会は、1981年国際障害者年を記念して始めたところですが、これに寄せられる期待は年々高まり、今回からは国際ストックマンデビル競技連盟の公認を得て、従来のハーフマラソンに待望のフルマラソンを新たに加え、名実ともに世界で唯一の国際大会となりました。

マラソンに挑戦する選手の姿には、身体障害者という影はみじんもなく、車いすをこぐ腕は隆々とし、力強いレースに沿道をうずめ尽くした観客は深い感銘を受けておしめない声援を送る。まさに選手と観客が一体となった感動的なドラマを展開し、輝かしい成果を収めました。

車いすマラソンは、身体障害者スポーツの中でも最もハードな競技であります。それだけに、この大会を通じて、参加した選手はもちろん多くの障害者に自信と勇気を与えるとともに県民の障害者に対する理解も一段と深まり、さらに国際交流の輪を大きく広げることができましたことは、障害者の社会参加を実現するうえで誠に意義深いものがあります。

大分県は、日本における身体障害者スポーツ発祥の地といわれ、これまでも先進的な役割を果たしてまいりましたが、今後とも、スポーツの振興を通じて、障害者の社会参加を一層促進してまいる所存であります。

ここに、大会における数々の感動の場面を写真集として刊行するにあたり、この大会に寄せられた多くの善意とお力添えに心から感謝申し上げます。

1984年2月

大会会長・大分県知事 平 松 守 彦





☆コース

久原折返し点

三任折返し点

スタート
県庁前

ゴール
大分市宮上競技場

専売公社前
折返し点

大分臨海工業地帯
このコースとなった大分市は人口約50万人、臨海工業地帯であり、政治経済の中心地である。

大分合同新聞社提供

第3回大分国際車いすマラソン大会

The 3rd Oita International Wheelchair Marathon

第3回大分国際車いすマラソン大会は、国際ストーク・マンデビル競技連盟の公認を得て、従来のハーフマラソン(21.0975km)に、新しくフルマラソン(42.195km)を加え名実ともに世界で唯一の公認競技として車いすマラソン発祥の地にふさわしい大会となり、11月13日(日)午前11時、選手たちは栄光のゴールめざしてスタートした。

大会が近づくとつれ、まずスリランカ、オーストラリアの選手が大分入りし、つづいて、昨年の優勝者カナダのリック・ハンセン選手外5名、アメリカ、クウェート、オーストリア、ベルギー、西ドイツ、ノルウェー、スイス、香港、マカオ、大韓民国と各国選手団が到着し、宿舎の西鉄グランドホテルに入った。国内選手も11月11日から続々と大分入りし疲れも見せず練習に、車いすの調整にと余念がない。

11月11日には外国人選手の説明会とメディカルチェックが行われ、説明会では、選手から次々と質問が投げかけられ、この大会への並ならぬ意欲がうかがわれた。

11月12日は午前中コースの下見を行い、その後国内選手はメディカルチェックを受けた。午後3時30分から大分市荷揚町にある県立荷揚町体育館では、林厚生大臣、国際ストーク、

マンデビル競技連盟事務総長ジョン・スクルトン女史をお迎えし、開会式が始まった。

荷揚町小学校金管バンド、県警音楽隊の伴奏により東明高校バトントワラーズの先導でオーストラリアのイアン・エイチソン選手を先頭に外国選手31名が入場、さらに北海道の宮下選手を先頭に国内選手55名最後にホスト大分県選手団32名が堂々と入場した。

最初に稲垣大会委員長が開会宣言。

平松大会会長、ジョン・スクルトンISMGF事務総長のあいさつに続いてスクルトン女史から平松大会会長へ公認証が渡された。

来賓あいさつは林厚生大臣。

審判長注意に続いて各国選手の宣誓である。オーストラリア、オーストリアと次々と代表によるマラソンへの決意表明が続き、最後は第2回大会国内第1位の長野県の松井順一選手が「明日に向かって走ります」と力強く宣誓をした。

大分市内のミスみどりなどのお嬢さんによる花束贈呈に続き、カナダのリック・ハンセン選手、大分県の前田いつ子選手、平松大会会長、ジョン・スクルトン事務総長によりくす玉が割られると、場内は最高に盛りあ

がり華やかな中にも、明日への固い決意のこめられた開会式は終了した。

明けて11月13日は、天気は良いが北西の風が強く、初のフルマラソン25kmからの逆風が心配される。

午前9時から10時30分までは、ウォーミングアップ。前回に比べると、9割以上の選手が競技用車いすを使っており、選手達は、自信に満ちている。

10時30分から最終点呼が始まる。林厚生大臣、ジョン・スクルトン事務総長、平松大会会長が選手を激励する。

10時50分スタート地点県庁前から完全に道路が閉鎖され、つづいて報道、警備、審判等各車、関係者がスタンバイ。県警音楽隊、カラーガード、東明高校バトントワラーズの先導で選手はスタートへ並ぶ。あわただしさの中での緊張の時は午前11時、林厚生大臣の号砲一発で破られ、選手達の自己の限界と記録への挑戦が始まった。

レースは、西ドイツのグレゴール・ゴロンベック選手とカナダのリック・ハンセン選手が最初から飛び出し、デッドヒートの末、グレゴール・ゴロンベック選手が2時間7分54秒というすばらしい記録で本大会での記念す



べき初フルマラソンを制した。また、同時スタートしたハーフマラソンの部ではベルギーのポール・ヴァン・ウィンケル選手が1時間5分24秒で優勝した。

日本人としては、大分県の山本行文選手と吉松時義選手が総合8位、9位と大健闘し、地元大分県民を歓喜させた。

結果は、フルマラソン出走57名中31名、ハーフマラソン61名中50名が見事に完走した。

閉会式では、月桂冠やトロフィー、メダルが優秀選手に贈られ、平松大会会長が選手の不屈の精神を讃え、最後に池辺大会副委員長の閉会宣言で第3回大分国際車いすマラソン大会は無事その幕を閉じた。

その日の夕方からパルスファイブで行われたレセプションでは、選手達はレースをふりかえりお互いを讃え、次回の再会を約束し親善を深めていた。

翌日、前日とは打って変わった穏やかな日差しの中を県民に大きな感動と友情と健常者にも負けない大記録を残して、選手たちは、明日に向かってそれぞれの道を走り始めた。

Opening Ceremony

華やかに開会式



「ようこそ」と平松大会会長



県警カラーガードの華麗な演技



林 義郎厚生大臣のあいさつ



大会当日
スタート前



車いすの整備にも力がこもる



張り切り過ぎて……



健闘を誓って



大分県警察本部音楽隊による演奏

Start

完走をめざし
スタート



号砲を鳴らす林 厚生大臣



スタート前の様子



自己の限界と栄光のゴールめざして

Running

ひたむきに力走



勢いづいてバランスを失いかける選手



歯をくいしばって力走

Cheering

沿道からの声援



「ガンバレ ガンバレ」



黄色い声援を受けて力走するプレマドーサ選手



選手と一体になって

Goal

懸命にいま、ゴールイン。



「ヤッター世界1ダ!!」両手を上げてゴールインするG・ゴロンベック選手



力を尽くしてゴール (ジェニファー・スミス選手)



おつかれさま

Awarding ceremony

表彰式



「おめでとう」平松大会会長から厚生大臣杯を受けるゴロンベック選手



健闘をたたえあうカナダ選手



大健闘！
国内第1位の山本行文選手



「痛い。もっとやさしくしてよ」最年少・矢田成昭選手

Finale

ファイナル



閉会式を彩る東明高校バントワラーズ



「シーユーアゲイン」友情の輪につつまれて

Reception

なごやかにレセプション



選手にインタビューする 坂本 九氏



日本人選手と言葉を
交わすジェニファー選手



また会いましょう



「スタート」 中村輝一



「ばんざい」 梅田三郎



「おつかれさま」 熊谷 明

コンテスト 写真集



「ジェニファーの歓び」 梅田光



「最高の気分」 八坂富高



「おもいやりの高校生」 伊藤義孝



「風を切って走る」 加藤隆司

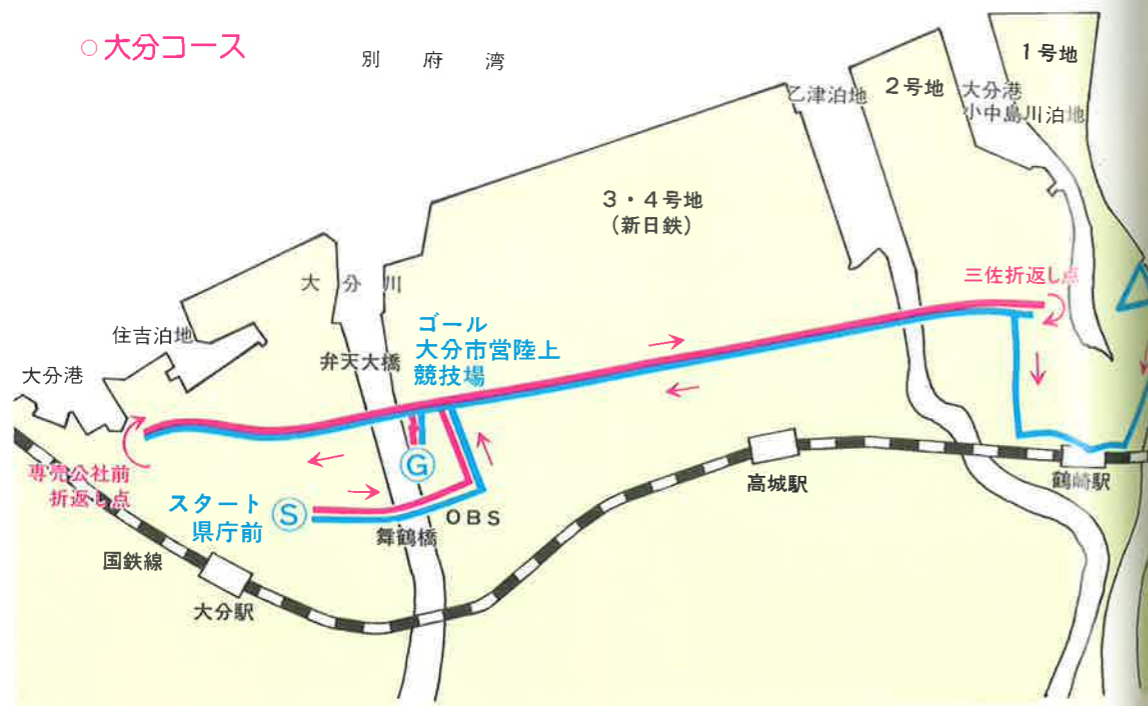
大会の日程

日程	行	事
11月8日(火) 11月10日(木)	外国選手到着 (大分空港)	(宿舎)西鉄グランドホテル
11月11日(金)	国内選手到着 外国選手メディカルチェック(13:30~) 外国選手説明会(16:30~)	(宿舎)第1オリエンタルホテル 法華クラブ 於・西鉄グランドホテル 於・西鉄グランドホテル
11月12日(土)	マラソンコース下見(9:30~) 国内選手メディカルチェック(12:30~) 開会式(15:30~)	於・大分中村病院 於・県立荷揚町体育館
11月13日(日)	ISMGF公認第3回大分国際車いすマラソンスタート(11:00~) 県庁前 閉会式(14:15~) レセプション(17:30~)	於・大分市営陸上競技場 於・パルス・ファイブ
11月14日(月) 11月18日(金)	外国選手帰国 国内選手離県	

参加者国(県)別一覧表

フルマラソン				ハーフマラソン			
外国	人数	国内	人数	外国	人数	国内	人数
オーストラリア	1	北海道	2	ベルギー	2	東京都	1
オーストリア	1	青森県	1	香港	2	石川県	1(1)
カナダ	5	栃木県	1	大韓民国	3	愛知県	1
西ドイツ	1	東京都	1	クウェート	3	兵庫県	2
マカオ	2	神奈川県	2	マカオ	2	和歌山県	1
スイス	2	石川県	1	ノルウェー	1	鳥取県	2
アメリカ	4(2)	長野県	2	スリランカ	1	島根県	4
		岐阜県	1	アメリカ	1(1)	広島県	1
		愛知県	1			徳島県	2
		大阪府	1			福岡県	1
		鳥取県	1			大分県	19(3)
		広島県	4(1)			宮崎県	4
		福岡県	1			鹿児島県	3
		長崎県	2			横浜市	2
		大分県	13			大阪市	1
		鹿児島県	1			広島市	1
		大阪市	3				
		神戸市	2				
		広島市	1				
7 か国	16(2)	16 県 3 市	41(1)	8 か国	15(1)	13 県 3 市	46(4)

○大分コース

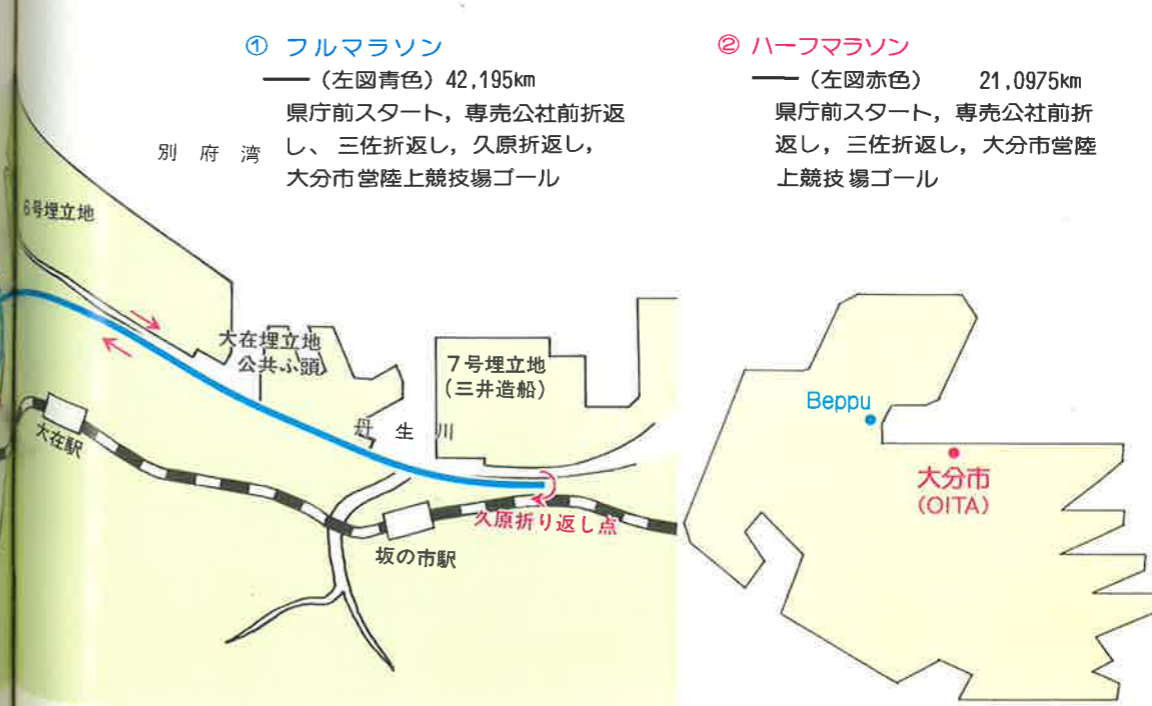


① フルマラソン

— (左図青色) 42.195km
 県庁前スタート, 専売公社前折返し、三佐折返し、久原折返し、大分市営陸上競技場ゴール

② ハーフマラソン

— (左図赤色) 21.0975km
 県庁前スタート, 専売公社前折返し、三佐折返し、大分市営陸上競技場ゴール



開会式次第

昭和58年11月12日(日) 15:30~ 大分県立荷揚町体育館

順位	次 第	時 間	
1	式典係員・補助員集合	13:30	
2	選手団受付開始	14:00	
3	選手団集合開始	15:00	
4	役員・来賓着席	15:15	(~15:29)
5	荷揚小マーチング	15:15	ファンファーレ (県警音楽隊)
6	開式通告	15:30	東明高バトントワーズ先導
7	選手団入場開始	15:31	
8	選手団入場完了	15:46	
9	開会宣言	15:47	委員長 稲垣 博二
10	国旗掲揚	15:48	(県警音楽隊)
11	主催者あいさつ	15:50	大会会長 大分県知事 平松 守彦
		15:54	国際ストークマンデビル競技連盟
		15:58	事務総長ジョン・スクルトン
			紹介 日本身体障害者スポーツ協会
			常務理事 井手 精一郎
			〃 大分市長 佐藤 益美
			〃 大分合同新聞社社長 長野 健
			〃 大分県身体障害者体育協会
			会長 中村 裕
12	来賓祝辞	15:59	厚生大臣 林 義郎
13	審判長注意	16:05	審判長 清水 繁夫
14	選手宣誓	16:07	各国選手により各々宣誓 日本代表 松井順一選手
15	花束贈呈	16:12	ミスみどり等により一斉に渡す
16	大会記念くす玉割	16:14	外国選手(前回優勝者)リック・ハンセン
			国内選手(女子県内1位)前田 いつ子
			大会会長 大分県知事 平松 守彦
			ISMGF 事務総長 ジョン・スクルトン
17	閉式通告	16:16	
18	役員選手団退場開始	16:17	東明高バトンと県警音楽隊
19	式典終了	16:20	

開会式次第

昭和58年11月13日(日) 14:15~ 大分市宮陸上競技場

順位	次 第	時 間	
	(アトラクション)	11:30	
1	式典係員等集合	13:00	
2	役員選手団集合開始	14:00	
3	役員選手団集合完了	14:14	
4	式典準備完了	14:14	
5	開式通告	14:15	ファンファーレ (県警音楽隊)
6	成績発表	14:16	審判長 一丸 光一
7	表彰式	14:20	フルマラソン 総合表彰/ハーフマラソン 総合表彰・クラス別表彰
8	あいさつ	14:45	大会会長 大分県知事 平松守彦
9	国旗降納	14:48	
10	閉会宣言	14:49	副委員長 福祉生活部次長
11	役員選手退場	14:50	役員及関係者アーチを作って選手を送る。
12	式典終了	15:00	(ファンファーレ・ホテルの光)

◎フルマラソン成績表

順位	タイム	氏 名	所 属	ゼッケン
1	2°07'54"0	グレゴール・ゴロンベック Gregor Golombek	西ドイツ Federal Public of Germany	6
2	2°07'56"0	リック・ハンセン Rick Hansen	カナダ Canada	1
3	2°10'07"0	ゲオルグ・フロイント Georg Freund	オーストリア Austria	2
4	2°13'45"0	アンドレ・ヴィガー Andre Viger	カナダ Canada	28
5	2°14'44"0	マーティ・ボール Marty Ball	アメリカ U.S.A.	4
6	2°21'50"0	ピーター・ブロックス Peter Brookes	カナダ Canada	66
7	2°21'53"0	ハインツ・マレイ Henz Frei	スイス Switzerland	24
8	2°22'20"0	山本行文 Yukufumi Yamamoto	大分県 Oita Pre	7
9	2°24'03"0	吉松時義 Tokiyoshi Yoshimatsu	大分県 Oita Pre	11
10	2°27'18"0	星 義 輝 Yoshiteru Hoshi	東京都 Tokyo Pre	54
11	2°27'20"0	藤川 泰 博 Yasuhiro Fukawa	神戸市 Kobe City	13
12	2°30'21"0	ロン・マイナー Ron Minor	カナダ Canada	16
13	2°30'29"0	野崎 輝 男 Teruo Nozaki	大阪市 Osaka City	12
14	2°35'48"0	キャンダス・ケーブル Candace Cable	アメリカ U.S.A.	※17
15	2°37'40"0	松井 順 一 Junichi Matsui	長野県 Nagano Pre	5
16	2°39'44"0	杉尾 良 一 Ryoichi Sugio	大分県 Oita Pre	10
17	2°40'53"0	ピーター・ギローメン Peter Gilronen	スイス Switzerland	23
18	2°41'27"0	吉川 久 四 Hisashi Furukawa	岐阜県 Gifu Pre	8
19	2°45'48"0	山 白 裕 志 Satoshi Yamaguchi	大阪府 Osaka Pre	31
20	2°45'48"0	イアン・アイチソン Iam Aitchison	オーストラリア Australia	21
21	2°49'32"0	野沢 英 二 Eiji Nozawa	青森県 Aomori Pre	48
22	2°51'30"0	石河 茂 三 Shigemitsu Ishikawa	愛知県 Aichi Pre	30
23	2°53'02"0	矢田 成 昭 Shigeaki Yada	大分県 Oita Pre	37
24	2°53'43"0	高橋 敏 夫 Toshio Takahashi	北海道 Hokkaido	58
25	2°56'26"0	片岡 康 彦 Yasuhiko Kataoka	長野県 Nagano Pre	65
26	2°58'31"0	ジェニファー・スミス Jennifer Smith	アメリカ U.S.A.	※18
27	2°58'33"0	秋好知之 Tomoyuki Akiyoshi	大分県 Oita Pre	29
28	2°58'36"0	刀 弥 一 義 Kazuyoshi Tone	神奈川県 Kanagawa Pre	51
29	2°59'08"0	黒沢 忠 己 Tadamu Kurosawa	大分県 Oita Pre	38
30	2°59'15"0	岩 井 清 孝 Kiyotaka Iwai	大阪市 Osaka City	46
31	3°00'06"0	大 場 秀 司 Hideshi Oba	広島市 Hiroshima City	64
32	3°00'25"0	山 根 克 己 Katsumi Yamane	栃木県 Tochigi Pre	49
33	3°01'45"0	角 田 章 則 Akimori Tsunoda	鳥取県 Tottori Pre	45
34	3°01'57"0	御 前 照 夫 Teruo Onnae	大分県 Oita Pre	42
35	3°02'26"0	中 村 正 則 Masanori Nakamura	大阪市 Osaka City	47
36	3°03'29"0	白 浜 美 知 男 Michio Shirahama	大分県 Oita Pre	40
37	3°05'20"0	沈 康 雄 Yasuo Chin	神戸市 Kobe City	36

※ 女性

◎ハーフマラソン成績表

順位	タイム	氏名	所属	ゼッケン
1	1°05'24"0	ポール・ファン・ウィンケル Paul Van Winkel	ベルギー Belgium	101
2	1°12'09"0	アブドウル・アシズアルハダド Abdul-Aziz Al-Hadad	クウェート Kuwait	105
3	1°16'43"0	シャフィ・アル・ダフィリ Shafi Al-Dafiri	クウェート Kuwait	107
4	1°16'51"0	メシヤリ・アルオダイビ Meshari Al-Otaibi	クウェート Kuwait	106
5	1°17'57"0	永尾嘉章 Yoshifumi Nagao	兵庫県 Hyogo Pre	150
6	1°18'00"0	マーク・マルセル・デ・メイヤー Mark Marcel De Meyer	ベルギー Belgium	102
7	1°18'05"0	渡辺和照 Kazuteru Watanabe	横浜市 Yokohama City	156
8	1°18'11"0	ロール・テルジェ Roel Terje	ノルウェー Norway	170
9	1°18'22"0	北原一彦 Kazuhiko Kitahara	大分県 Oita Pre	127
10	1°21'40"0	中谷政夫 Masao Nakaya	和歌山県 Wakayama Pre	139
11	1°23'26"0	津島広美 Hiromi Tsushima	宮崎県 Miyazaki Pre	103
12	1°25'29"0	内田精一 Seichi Uchida	島根県 Shimane Pre	140
13	1°26'40"0	松本千太郎 Sentarou Matsumoto	大分県 Oita Pre	129
14	1°27'26"0	安達京三 Kyozo Adachi	島根県 Shimane Pre	142
15	1°27'53"0	幸塚直子 Naoko Kouzuka	石川県 Ishikawa Pre	※164
16	1°28'52"0	ナンシー・コットン Nanci Cotton	アメリカ U.S.A.	※104
17	1°30'17"0	三浦良雄 Yoshio Miura	大分県 Oita Pre	145
18	1°30'35"0	森清 Kiyoshi Mori	大分県 Oita Pre	133
19	1°32'40"0	澤辺廣光 Hiromi Sawabe	鹿児島県 Kagoshima Pre	138
20	1°33'08"0	カム・チュン・チャン Kam Chun Chan	マカオ Macau	112
21	1°34'28"0	チョー・リン・ロー Chor Ying Law	香港 Hong Kong	114
22	1°36'24"0	石飛丈和 Takekazu Ishitobi	島根県 Shimane Pre	161
23	1°37'17"0	栗林政治 Masaharu Kuribayashi	大分県 Oita Pre	158
24	1°38'04"0	二本一己 Kazumi Futatsuki	大分大 Oita Pre	131
25	1°38'12"0	煙崎洋二 Yoji Tabasaki	神戸市 Kobe City	134
26	1°39'50"0	木村俊司 Shunji Kimura	鳥取県 Tottori Pre	143
27	1°40'07"0	持吉良二 Ryouji Mochiyoshi	大分県 Oita Pre	132
28	1°40'43"0	前田いつ子 Itsuko Maeda	大分県 Oita Pre	※117
29	1°42'02"0	田坂恒徳 Tsuneyoshi Tasaka	大分県 Oita Pre	148
30	1°42'05"0	山村順一 Junichi Tamura	鳥取県 Tottori Pre	147
31	1°42'12"0	岡田義美 Yoshimi Okada	徳島県 Tokushima Pre	122
32	1°42'24"0	工藤文稔 Fumitoshi Kudou	宮崎県 Miyazaki Pre	121
33	1°42'25"0	外山賢 Minoru Toyama	宮崎県 Miyazaki Pre	135
34	1°42'46"0	ジャエ・ウォン・パーク Jae Wan Park	大韓民国 Republic of Korea	109
35	1°43'42"0	藤山勝彦 Katsuhiko Fujiyama	広島県 Hiroshima Pre	157
36	1°44'05"0	宇賀治孝一 Koichi Ugaji	大分県 Oita Pre	146
37	1°44'16"0	松本十三男 Tomio Matsumoto	大分県 Oita Pre	124

順位	タイム	氏名	所属	ゼッケン
38	1°44'26"0	工藤金次郎 Kinjiro Kudo	徳島県 Tokushima Pre	119
39	1°45'08"0	河野豊治 Toyoharu Kawano	宮崎県 Miyazaki Pre	137
40	1°45'12"0	西村小百合 Sayuri Nishimura	大分県 Oita Pre	※130
41	1°45'36"0	ヘイソン・ヨン Hiesangmr Yoo	大韓民国 Republic of Korea	110
42	1°45'54"0	荒木俊安 Toshiyasu Araki	大分県 Oita Pre	128
43	1°45'57"0	平井晃 Akira Hirai	横浜市 Yokohama City	155
44	1°47'47"0	中村弘美 Hiromi Nakamura	鹿児島県 Kagoshima Pre	154
45	1°49'05"0	セ・ハン・コク Se Hun Kok	マカオ Macau	113
46	1°50'50"0	ユ・サン・チン Yu Sun Chih	香港 Hong Kong	115
47	1°54'10"0	ユンキン・キム Jungkimr Kim	大韓民国 Republic of Korea	111
48	1°54'28"0	寺司小夜子 Sayoko Teraji	大分県 Oita Pre	※165
49	1°54'29"0	D・Mプレマドーサ D.M.Premadase	スリランカ Sri Lanka	116
50	2°04'40"0	山口二郎 Jiro Yamaguchi	東京都 Tokyo Pre	120

※ 女性

第3回大分国際車いすマラソン大会実施要綱

1 目的

この大会は、日本国内及び外国の身体障害者が車いすによるマラソンを通じて、お互いの理解を深めるとともに、身体的精神的な更生を図り、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を大いに喚起することを目的とする。

2 名称

第3回大分国際車いすマラソン大会

3 主催

大分県・国際ストックマンデビル競技連盟・大分市・大分合同新聞社・(財)日本身体障害者スポーツ協会・大分県身体障害者体育協会

4 後援

厚生省・日本車椅子バスケットボール連盟・大分県教育委員会・財団法人大分県体育協会・社団法人大分県身体障害者福祉協会・社会福祉法人大分県社会福祉協議会・NHK大分放送局・株式会社大分放送・株式会社テレビ大分・日本アイ・ビー・エム株式会社・KLMオランダ航空会社・日本航空株式会社・全日本空輸株式会社・東亜国内航空株式会社

5 協力

大分陸上競技協会・大分県警察本部・陸上自衛隊第3特科群・社会福祉法人太陽の家

6 日時

昭和58年11月13日(日) 午前11時スタート

7 コース及び距離

大分市周辺 ハーフマラソン (21.0975km)・フルマラソン (42.195km)
「別図のとおり」

8 参加資格

- (1) 国内選手にあっては、身体障害者手帳を所持する車いす使用者で、主催者が認定した者とする。
- (2) 外国選手にあっては、主催者が招待した者と自費参加の者とする。
- (3) 満18歳以上の者(昭和58年11月12日現在)

9 競技規則

- (1) 国際ストックマンデビルゲーム規則及び大会規則による。(別紙)
- (2) 本大会では、次のとおり関門規制を実施する。
(ハーフマラソンの部)
5キロ地点は11時30分、10キロ地点は12時、15キロ地点は12時30分、ゴールは13時10分

にそれぞれ閉鎖する。関門閉鎖後の走行は認めない。

(フルマラソンの部)

10キロ地点は11時45分、21.0975キロ地点は12時35分、30キロ地点は13時10分、ゴールは14時にそれぞれ閉鎖する。関門閉鎖後の走行は認めない。

10 クラス分け

フルマラソンの部 クラス分類なし
ハーフマラソンの部 次の5クラスに分ける。

クラス 1	a) 上部頸髄損傷者で上腕三頭筋が抵抗に抗し得ない(筋力3以下)もの。 b) 下部頸髄損傷者で上腕三頭筋は良好であるが、手首および指の伸筋・屈筋は機能しない(筋力3以下)もの。 c) 下部頸髄損傷者で上腕三頭筋が良好で指の伸筋・屈筋が強力(筋力4~5)であるが、虫様筋、骨間筋の機能はないもの。 第1胸髄損傷者も含まれる。
クラス 2	第2胸髄~第5胸髄損傷者(座位バランスなし)
クラス 3	第6胸髄~第10胸髄損傷者(座位バランスはあるが、下部腹筋の機能はない。筋力2以下)
クラス 4	第11胸髄~第3腰髄損傷者 下肢筋力点数: 脊髄損傷者1~20 脊髄性小児麻痺者1~15 a) 第4腰髄~第2仙髄損傷者 大腿四頭筋の筋力3以上 下肢筋力点数: 脊髄損傷者21以上 脊髄性小児麻痺者16以上 b) 両大腿切断者
クラス 5	脳原性麻痺者

11 表彰

- (1) フルマラソンは総合、ハーフマラソンは総合及びクラス別表彰を行う。
① 総合表彰は、第1位から第10位まで行い、メダル及び記念品を授与するものとし、総合優勝者に優勝杯を授与する。

② クラス別表彰は、各クラス男女別に第1位から第3位まで行い、メダルを授与する。

12 申込方法

参加申込書(別紙)に必要事項明記のうえ、昭和58年9月20日(火)までに大会事務局あて送付すること。

なお、締切日後の参加申込は、当日消印のあるものを除き受け付けない。

13 開会式

昭和58年11月12日(日) 午後3時30分
大分県立荷揚町体育館(大分市荷揚町)

14 閉会式

昭和58年11月13日(月) マラソンゴール後大分市當陸上競技場で行う。

15 コース下見

昭和58年11月12日(日) 午前9時
県庁前広場からバスで行う。

16 健康診査

昭和58年11月12日(日)午後0時30分から午後2時30分まで大分中村病院で受診のこと。受診しない選手は出走を認めない。

17 競走中の事故について

競走中に事故が発生した場合の治療費は、原則として競走者の負担とする。
ただし、救急措置及び傷害保険の加入については、主催者側において対処する。
(健康保険証持参のこと。)

18 雨天時の取扱い

雨天時においても、原則としてマラソン大会を実施する。

19 大会事務局

大会事務局は、大分県福祉生活部障害福祉課内におく。
所在地 (〒870) 大分市大手町3丁目1番1号
電話番号 0975-36-1111 内線2253

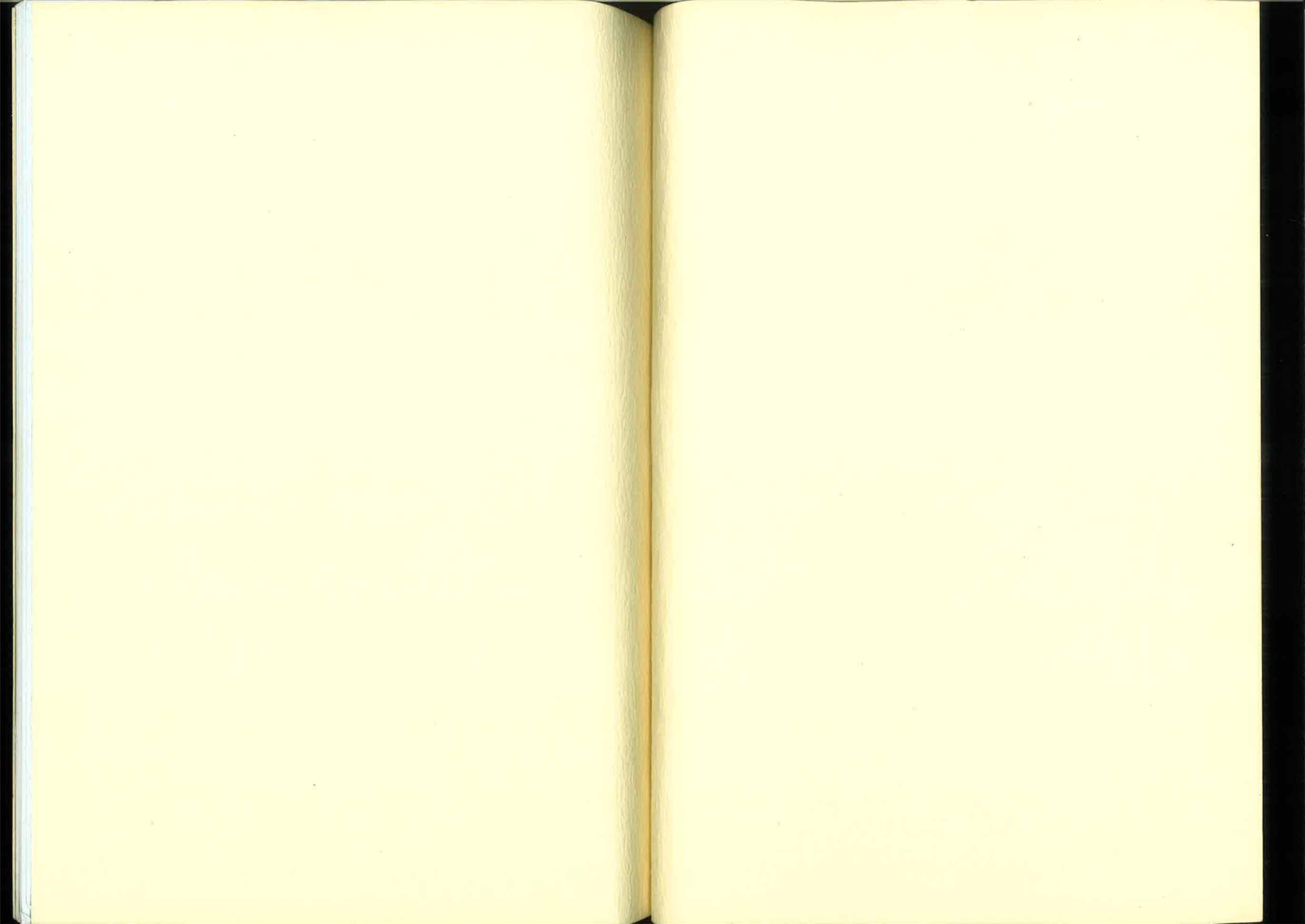
大会役員
(Official in charge of games)

会長	大分県知事	平松守彦
副会長	大分県副知事	持永堯民
"	大分市長	佐藤益美
"	(財)日本身体障害者スポーツ協会会長	葛西嘉資
"	大分県身体障害者体育協会会長	中村裕健
"	大分合同新聞社社長	長野男一
顧問	大分県議会議長	清原文幸
"	大分市議会議長	仲道智英
"	大分市教育委員会委員長	佐々木益美
"	大分県市長会長	佐藤秀雄
"	大分県町村会長	正木秀明
"	(財)大分県体育協会会長	工藤秀明
"	大分陸上競技協会会長	工藤秀明
"	(社福)大分県社会福祉協議会会長	立木勝明
参与	大分県総務部長	児玉俊明
"	大分県土木建築部長	長田嘉彦
"	大分県教育委員会教育長	手島誠一
"	大分県警察本部長	保良光彦
"	大分県警察本部交通部長	廣石孝弘
"	大分県警察本部交通部参事官	堀俊英
"	大分県議会商工労働福祉委員長	松木信善
"	大分市議会厚生常任委員長	木下二郎
"	大分市教育委員会教育長	松本喜義
"	陸上自衛隊湯布院駐とん地司令	内門悟三
"	国立別府重度障害者センター所長	萩元善三
"	(財)日本身体障害者スポーツ協会常務理事	井手精一郎
"	大分合同新聞社専務取締役	長野厚生
"	" 常務取締役業務局長	田中康生
"	" 取締役編集局長	朝来野元生
"	(財)大分県体育協会副会長	薬師寺和寿
"	大分陸上競技協会副会長	園田康雄
"	"	池田康雄
"	"	一丸光一
"	(社福)太陽の家常務理事	畑田和男
"	日本車椅子バスケットボール連盟会長	浜本勝行
"	(社)大分県身体障害者福祉協会会長	下川茂正
"	(社)大分県身体障害者福祉協会副会長	金子光明
"	"	土屋準一
"	"	渡辺正義
"	"	中野俊行

委員長 大分県福祉生活部長
 副委員長 大分県福祉生活部次長
 " 大分市社会福祉部長兼福祉事務所長
 " 大分合同新聞社業務局次長
 " 大分陸上競技協会理事長
 委員 大分県福祉生活部社会課長
 " " 老人福祉課長
 " " 児童家庭課長
 " " 障害福祉課長
 " " 障害福祉課参事
 " 大分県教育委員会参事兼体育保健課長
 " " 体育保健課主幹
 " 大分県警察本部交通部交通規制課長
 " " " 交通機動隊長
 " 大分中央警察署長
 " 大分東警察署長
 " 大分市福祉事務所福祉課長
 " 大分市教育委員会体育保健課長
 " 国立別府重度障害者センター指導課長
 " 大分合同新聞社業務局事業部長
 " " " 事業部次長
 " " " 事業部副参事
 " 大分陸上競技協会総務部長
 " " 競技部長
 " (社福)太陽の家事務局長
 " 大分県身体障害者体育協会常任委員
 " " "

稲垣 博
 池辺 悦
 太田
 中藤 英正
 首植 木手 英直
 塩羽 入内 和文
 竹大 野山 福秋
 小諫 山 休忠
 高六 瀬角 公有
 大信 石原 省
 菜師 寺 寿武
 長野 口
 山四 井 脩
 甲斐 藤 金太郎
 佐藤 辺 久
 渡福 山 一
 佐藤 橋
 高林 順
 小

二親英満俊義敏方天則司利宣生孝三生則弘昇司郎芳夫保寛一



第3回 大分国際車いすマラソン大会

発行／昭和59年2月28日 発行者／大分県印刷／九州凸版印刷(株)